

サイエンスフェスティバル 2021

【趣旨】：科学実験等を通じて、次代を担う青少年に科学の楽しさや感動を与え、知的好奇心を喚起する。

期日：令和3年12月4日（土）～5日（日）

会場：国立日高青少年自然の家

対象：小学3年生～6年生がいる家族

人数：17家族42名

【内容】

- ・光る星座盤づくり：光ファイバーを使った星座盤の製作体験
- ・サンドブラスト：コップや瓶に砂を吹きつけて絵を入れる体験
- ・ロボットプログラミング：ミニロボットが動くプログラミング体験
- ・実験・工作アラカルト：遮光フィルムを使うマジックボックス作り
ブラックライトを使った紫外線検出実験、
化学反応を利用した人工いくら作りの実験
うがい薬とビタミンCを使った色が変わる実験

【日程】

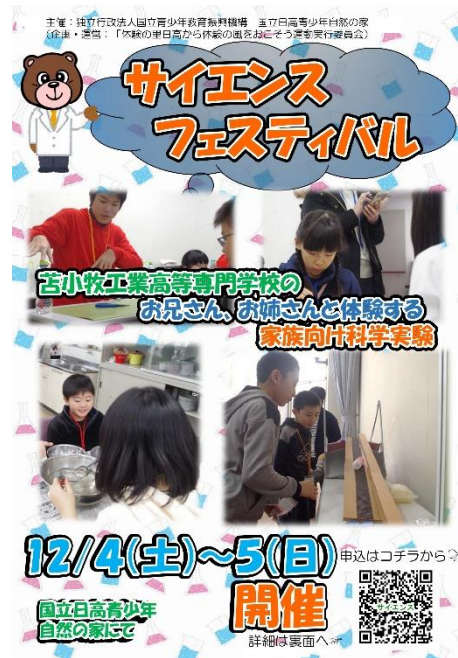
【1日目】

13:00	14:30	15:45	17:00	18:00	20:00	22:00
受付 開会式 利用説明	科学実験 工作教室①	移動 科学実験 工作教室②	移動 夕食	入浴	自由時間 就寝準備	就寝

【2日目】

6:30	7:30	9:15	10:30	11:30
起床 清掃 荷物移動	朝食	清掃 点検 科学実験 工作教室③	移動 科学実験 工作教室④	閉会式 解散

参加者をA・B・C・Dの4つのグループに分けて、1回1時間の科学体験ブースを、2日間をかけて順番に回った。



砂を使ったガラスの加工体験



プログラミングでロボットを動かす



部員から説明を受ける参加者

【成果】

- 参加した全家族から、100%の満足度をいただいた。少人数のため、苦小牧工業高等専門学校サイエンス部の生徒から丁寧な個別対応を受けられたことに対する評価が高かった。
- 新型コロナウイルス感染症への対策の為、参加対象を家族ごととしたものの、親子で対話をしながら体験できたことに対して、高い評価を得た。

【課題】

- 参加者が多数になった場合も、1回の活動時間をできるだけ多く確保できるように、ブースの設置数や時間設定、運営方法を工夫する必要がある。
- 対象を3年生以上として募集を行ったが、参加する際に家族の処遇をはっきりしておく必要がある。